



ミロワ

等身大の女性映す「鏡」

た。

自ら「ファッションオタク」

「miroir（ミロワ）」と称する服好きの真柄さんがフランス語で「鏡」を意味するブランド。名前の通り、等身大の女性のもつ多様な側面を映し出すバラエティーに富んだ商品展開が特徴だ。手掛けるのはファッション関連のコンサルティングも行うモードインターナショナル。同社所属デザイナーの真柄扶司子さん（41）は「感性のものがぶくりと、理詰めのコンサル。相反するものを併せ持つのは理にかなっている」と話す。

モード最前線

価する衣料小売店が増えている。現在は日常で使える服が中心だが、いずれドレスも加える予定。鏡の前で女性が見る非現実的な夢も形にして商品化しようという趣向だ。

文化服装学院を卒業、大手アパレルでチーフデザイナーとして勤務した真柄さんは、今も色濃く息づいている欧州の服飾文化に興味を抱いて渡仏。その後、知り合いが立ち上げたモードインターナショナルに新ブランドのデザイナーとして迎えられ

業、大手アパレルでチーフデザイナーとして勤務した真柄さんが、「物づくりの実績を持つさんは、今も色濃く息づいていることで、単なる机上の空論に終始する会社ではない抱いて渡仏。その後、知り合いが立ち上げたモードインターナショナルに新ブランドのデザイナーとして迎えられ度向上にも一役買っている。